第2660地区

WEEKLY REPORT

大阪船場ロータリークラブ

OSAKA SEMBA ROTARY CLUB JAPAN

創　立　昭和63年(1988) 5月23日
事務所　大阪市中央区西心斎橋1-7-3(〒542-0086) 北炭屋町ビル
Tel.(06)6244-1008 Fax.(06)6244-1010
Web: http://sembarotary.club/ E-mail: semba@cocoa.ocn.ne.jp
例　会　毎週月曜日・12時30分
ホテル日航大阪 Tel.(06)6244-1111
会長：澤田　宗久　幹事：岡本　茂　会報広報委員長：日比　敬史

四つのテスト／言行はこれに照してから
Ⅰ．真実かどうか　Ⅱ．みんなに公平か
Ⅲ．好意と友情を深めるか　Ⅳ．みんなの為になるかどうか

第1210回　例会　2015年（平成２７年）8月31日

本日のプログラム　（本日のプログレス　平山　明彦　副ＳＡＡ）

- **ロータリーソング**　「日も風も星も」
- **会長の時間**　◎ **幹事報告**　◎ **委員会報告**　◎ **ニコニコ箱報告**　◎ **出席報告**
- **委員会卓話**　会員増強委員会 ・ 規定情報研修委員会

前回（８月２４日）例会記録

- アロハオエ
- 大きなくりの木の下で
- お江戸日本橋

◇プログレス　平山　明彦　副ＳＡＡ

1. 来客紹介　藤野　英男　親睦委員
ゲスト:0名　地区外:0名　地区内:1名　合計:1名

2. 会長の時間　澤田　宗久　会長

本日は、大阪船場RCにとってのメーンイベントでありますガバナー公式訪問の日です。
本年度が始まり早々に、立野純三ガバナーにお越し頂きました。
例会前にガバナー補佐・佐伯良一様の出席のもと、立野ガバナーと懇談会を行いなした。
船場RCとしての今までの活動内容と今年度の会長方針についてご説明させて頂き、ご理解を得ることが出来ました。後程、皆様方にじっくりとガバナー方針をお聞かせ頂きます。
その後、船場RCとして、ガバナー方針に従って、活動運営をしていきたいと考えていますので、宜しくお願い致します。
又、親クラブであります、心斎橋RC、1M7組ガバナー補佐の佐伯良一様が子クラブのサポートとして来て頂いています。これは特例であり、子クラブにとって大変ありがたい事であります。心より感謝しています。
8月21日にパストガバナー補佐の杉浦会員のお孫さんの杉浦楽人君がアメリカに向けて出発されました。私と岡本幹事が

早朝伊丹空港へ見送りに行って参りました。又、27日には、アメリカから、ジョシュア君が交換留学生として来日致します。この1年間、船場RCに来て日本について学び、彼にとって良き思い出となるようにお世話をしたいと考えていますので、皆様方のご協力宜しくお願い致します。

3. 幹事報告　岡本 茂 幹事

①本年度の地区大会は、12 月 4 日(金)、5 日(土)に開催されます。
1 日目は、午後 6 時 30 分から RI 会長代理ご夫妻歓迎の晩餐会、2 日目は、午前 11 時からコンサートのあと、休憩をはさんで午後 1 時 15 分より式典ならびに特別シンポジウムと続きます。地区大会は、原則全員出席です。万障お繰り合わせの上、早めの登録をお願いします。

②第1回の戦略委員会は、9 月 3 日(木)午後 6 時半から心斎橋のビストロ ヴエールで開催されます。関係者は、ご参集ください。

③交換留学生ジョシア君の当クラブでのホームステイ先につきましては、おかげさまで来年の 5 月を除きすべて決定しています。また、来日の日も今月の27日(木)に決まりました。つきましては、先の理事会で、ステイをお願いする会員の経費をはじめとするご負担を、会員全員で公平に分担する観点から、各会員には特別拠出金として 3 万円を拠出いただくことが決まっています。請求書をお送りしますのでよろしくお願いします。

4. 委員会報告

◎ 親睦委員会　 中村 一 委員長

1.「落語を楽しむ会のご案内」 委員会幹事／北野委員
開催日時:10月5日(月)午後6時30分開演(家族の参加も可) 午後9時頃の終了後に希望者のみ会食のご案内致します。参加確認は9月7日(月)までにお願い致します。

2.「秋季ゴルフコンペのご案内」 委員会幹事／松谷委員
開催日:10月7日(水) コース:鳴尾ゴルフクラブ 集合は8時、スタートは8時30分 井澤会員のご協力により同ゴルフクラブをエントリーしました。 参加確認は9月25日(金)までにお願い致します。(参加は16名の先着順)
以上、多くの皆様のご参加を宜しくお願い申し上げます。

◎ 会報広報委員会 宮原 彰 委員

先般(8月10日)規定情報研修委員会と会報広報委員会は懇親を兼ねて合同で委員会を開催いたしましたのでご報告いたします。

出席者:澤田会長 、規定情報研修委員会:清水清一委員長、斎藤満
会報広報委員会:大磯隆一、高階貞男、小山章松、平山明彦、宮原彰

1. 冒頭、当日例会後に佐伯良一ガバナー補佐出席のもとに開催されました「クラブ協議会」に於いて4つの委員会の委員長が欠席であった。今後この様なことのないように、やむなく欠席の場合は、必ず代理人を立てて欲しいと澤田会長より強い要請がなされました。

2. 規定情報研修委員会
新入会員と入会3年未満の方への教育を行なう。具体的には「ロータリーへの入門書」「今日からのロータリアン」等の解説、輪講を行なう。

3. 会報広報委員会
大阪船場ロータリークラブで行なっている奉仕活動について、広く外部へ紹介し、当クラブの宣伝活動に利用してはどうかの意見がありました。

5. ニコニコ箱報告　北野　克己　親睦委員

大阪心斎橋RC　佐伯良一様‥‥ガバナーのお伴に参りました！

杉浦　会員‥‥会長幹事のお見送りをいただき8月21日杉浦楽人は出発し、無事ニューヨークのホームステイ先に到着いたしました。

武田　会員‥‥家内の葬儀に大変お世話下さり厚く御礼申し上げます。

伊藤　会員‥‥家内と2人でスリランカに行ってきました。

塩尻　会員‥‥欠席が続き、大変申し訳ございません。

澤田、小島、松永、岩崎、中村、甚田、岡本(真)、大嶋、松谷、片岡、沖、井澤、渡辺、斎藤、藤野、清水、平山、北野、栗原、大磯、宮原、俣野、小山、今泉、

各会員‥‥第2660地区ガバナー公式訪問　立野純三様をお迎えして。

6. 出席報告　平山　明彦　ＳＡＡ委員

会員総数　38名　出席率計算会員数　38名　出席会員数　31名　出席率　82%

第1206回(7月27日)　修正出席率　100%

7. 卓　話　国際ロータリー第2660地区　ガバナー　立野　純三　様

皆さん、こんにちは。2660地区2015～16年度ガバナーを仰せつかっております立野です。よろしくお願いします。

大阪船場ロータリークラブは、地区に対して長年事業運営に貢献していただき感謝しております。本年は、小山さんがクラブ奉仕・拡大増強委員会　委員長として、また塩尻さんには社会奉仕委員会委員として出向をしていただき、ご活躍いただいております。ありがとうございます。

まず、最初にこの1月にアメリカ　サンディエゴで開催されました国際協議会初日の晩餐会で、ラビンドランRI会長が熱い思いで話された本年度RI会長テーマを5分程度にまとめました映像をご覧いただき、その後私が本年度方針の中で、7つの重点項目を掲げておりますが、その中から大阪船場ロータリーでご参考になればと思う項目をお話をさせていただきます。最後に、12月4日・5日に開催されます2660地区　地区大会のPRビデオをご覧いただきます。

只今、ラビンドランRI会長の本年度テーマをお聞きいただきました。

本年度のRIテーマは『世界へのプレゼントになろう　Be a gift to the world』2660地区の方針は『変革を！ロータリーを通じてプレゼント(奉仕)を！』です。

本年度、大阪船場ロータリーは、会員増強に力を入れ、質の向上をはかりクラブが活性化し、地域社会になくてはならない職業奉仕団体として永遠に繁栄していけるようなクラブ運営を目指していきますと澤田会長が述べておられます。なおテーマは「明るく、楽しく、4つのテーマを遵守する」とされました。大阪船場ロータリーのそれぞれの委員会が本年度の澤田会長の方針を受けて一年間の計画を既に立てられ、動いておられます。それに対して私がとやかく言うべきでもありませんし、またロータリーの主体はあくまでクラブです。各クラブが自主的にクラブを運営され、いかに会員の皆さんがクラブライフを楽しむかが大切だと思っております。ただ、本日はガバナーとして訪問をさせていただいておりますし、何も申し上げずに帰る訳にも参りませんので、本年度私が重要項目として掲げている中から、2～3項目についてお話をさせていただきたいと思います。本年度の委員会活動に少しでも参考にしていただきお役に立てていただければ幸いです。

それではまず最初に、会員増強、会員維持、会員の質についてお話をさせていただきます。
これは組織を運営していく上で、一番重要なテーマだと思います。先程も申し上げましたが、大阪船場ロータリーの本年の方針に、会員の増強の大切さと質の重要さが書かれてあります。
ここで、これらのテーマについて少し私の考えをお話させていただきます。
私は地区の本年度方針の具体的事項として、戦略計画委員会を各クラブに発足して欲しいとお願いしています。ロータリーは単年度制で、毎年RI会長テーマ、地区ガバナー方針、クラブ方針がその年毎で変わり継続性がありません。各クラブによって問題になる重点テーマは違うでしょう。私の出身クラブは昨年戦略計画委員会を立ち上げ、この5月に全会員に対して『大阪ロータリーの適正な会員数、クラブの未来はどうあるべきか』『クラブライフは満足しているか』等のテーマで、アンケートを取り、70%近くの回収率でした。このアンケートを基に、どのテーマを優先してクラブの魅力を増していくのか、今戦略計画委員会で検討をしています。
これを企業に置き換えてみますと、戦略計画委員会は経営企画室ではないでしょうか。企業の中長期の成長戦略をどの様に計画するのか、例えば、どう売り上げ利益をあげるのか、人員の構成はどうするのか、新製品の開発はどうするのか、海外に展開をしていくのか、その為に資金繰りはどうするのか等、多岐に渡って計画を練り、確実に実行していかなければ企業の成長はありえないでしょう。例えば、戦略計画委員会のテーマが、会員増強、会員維持、会員の質だとすれば、私が大阪ロータリーに入会をして幹事を務めさせていただいた20年前は、大阪ロータリーの会員数は320名程在籍をされていました。地区で5700名程おられましたが、現在は大阪ロータリーは270名弱、地区は3600名弱に減っています。また、私が大阪ロータリーに入会した26年前といいますと、一業種1名、会員は業界を代表するような人達で、年齢も私より上の人ばかりでしたし、もちろん入会させていただき仲間にしていただいた事は嬉しかったし、誇りにさえ思えました。そして、年齢に関係なくロータリーに対して共通の価値観と情熱をもっておられる事を知りました。周りからの見る目もロータリーに対して少なくとも今よりステータスがあったと思います。
ラビンドランRI会長も私もクラブの基盤増強に対しての考えは共通していると思います。
まず、入会を促進する取り組みにおいて大切なことは、ロータリーのDNAを大切に考えることだと思います。DNAとは決して変わらないロータリーに対する価値観、優先事項（出席率、財団寄付等）奉仕への献身を絶対に忘れないことだと思います。また、ロータリーの設立の目的を大切にする事でもあります。時代に即するために妥協して、大切なロータリーのDNAをあっさりと捨ててしまうと組織は長続きしません。変えてはならないところを変えてしまい、信じる土台がなくなれば組織、ロータリーの存在価値はなくなります。時代の変化にともなって変わらなければならない所に対しては、大胆に変化をさせる必要があります。
ゼネラル・エレクトリック社の変革に取り組み、世界的視野をもつ収益性の高い組織に変えた、20世紀における最も優れた経営者ジャック・ウェルチは「組織は内部の変化が外部の変化についていけなくなった時、終わりはすぐそこに来ている」と述べています。変化や革新は年齢に関係なくフレッシュな視点を持った人から生まれるものであり、こうした人こそクラブにとって最も貴重な資産だと思います。
あるロータリーの小冊子に書かれていた文章ですが『ロータリーの目的は有益な事業の基礎として奉仕の理想を鼓吹し、これを育成することにある。ロータリークラブは実業家及び専門職業人のクラブです。仕事のない人は会員になれない建前です。どんな職業でも仕事でも、たいがい他人の役に立っています。他人の役に立たないようなものは有益な職業ではありません』と書かれていました。また、ラビンドランRI会長が先程のスピーチの中でも言っておられましたが『当組織を形づくった基礎に立ち返る方法を見つける必要がある。それは人生のあらゆる場での高い倫理基準、そして各クラブの会員の多様性をもたらす職業分類です。しかしこれらは会員増強の足を引っぱる障害にすぎないとみられる。

しかし、これらはロータリーの成功に欠かせない要素であり、なおざりにすれば自らの存在を危うくする』と言っています。クラブが内外からみて魅力があり、活気があり、楽しそうであれば、おのずと人は集まってくると思います。
会員の増強と質を維持するのは相反する部分があると思いますが、澤田会長がおっしゃっておられるように、会員皆さんがロータリーライフ（奉仕と親睦）を楽しまれるクラブになれば、会員増強、会員維持、会員の質すべてにおいて、素晴らしい結果があがるのは間違いないと思います。
次に、大阪船場ロータリーは社会奉仕、国際奉仕にも積極的に取り組んでおられます。特に、澤田会長は長年にわたって実施してこられているバヌアツ共和国、フィリピン共和国における医療奉仕活動には頭が下がる思いです。
ここで、すでに何度かお話をしておりますが、私の国際奉仕の原点を少しお話をさせていただきたいと思います。私は大阪青年会議所時代に、国際婦人福祉連盟の有志の方々のご協力によって、1986年に設立をされました世界的NGO団体のセーブ・ザ・チルドレン・ジャパンの設立に携わり、18年間にわたりこの団体の理事長を務めさせていただきました。
セーブ・ザ・チルドレンと申しましても、ご存じない方も多いと思いますので簡単に概略をご説明させて頂きます。1914年第一時世界大戦で両親や家を失ったヨーロッパの悲惨な状況にあった子供達をみかねたイギリスのエブランタイン・ジョブ女史が、これらの恵まれない子供達を救うことを目的として始めた団体です。ヨーロッパやアメリカでは有名な団体で信頼をされています。今、世界で50ヶ国が加盟をして世界各地で活躍しています。なぜ私が18年間もこの団体のお手伝いが出来たのかと言いますと、最初にフィリピン　ギマラス島にお金の寄付をして村中の人と一緒に小学校を建設しました。その小学校の竣工式に出席をした時、村中の人達から熱烈な歓迎を受けた事と、何よりもその学校を使用する子供達が素晴らしい笑顔で迎えてくれる姿を見て、今迄経験したことのない感動を味わったことが、セーブ・ザ・チルドレンの活動を続けられた一番の要因でした。まさに「百聞は一見にしかず」（現地に行き、実情を知る）とはこの事だと思います。大阪船場ロータリーの皆さんも、今迄ロータリー財団に多くの寄付をされていると思いますが、頂いたご寄付はすべてグローバル補助金・地区補助金等として、海外の医療関係の改善、子供達の栄養改善、教育環境の改善、震災復興への取り組み等に活用されています。ぜひ、大阪船場ロータリーが取組んでおられる社会奉仕や国際奉仕に一人でも多くの方が関わりを持っていただき、活動して頂きたいとおもいます。きっと爽やかな感動を味わうことが出来ると思いますし、クラブの活性化にはこの上ないミッションになることは間違いないと考えます。これらの奉仕活動のエネルギー、原資となるロータリー財団への寄付に、ご理解をいただきご協力をお願い致します。
次に人材育成についてお話をさせていただきます。
ロータリーの大きな役割のひとつとして、明日の社会を背負って活躍できるリーダーを育てる事業があります。ロータリアンは青少年奉仕のいろいろなプログラムに青少年に参加をしてもらい、地域社会やロータリークラブの未来を担う才能かな人材を育てております。青少年がリーダーシップ力を養う事や、学ぶことが出来るインターアクトクラブとローターアクトクラブがあります。そして、国際交流を通じて、国際感覚、語学力を学べる交換留学等もあります。日本には、海外から留学している学生に対して経済的支援だけでなく、日本が世界の平和を求めていることを理解してもらい、将来、自国と日本の友好の橋渡しとして活躍をしていただく米山奨学生のプロジェクトを展開しています。ぜひ、インターアクトクラブ、ローターアクトクラブの設立に取り組んでいただければ、有難いと考えます。
最後に、もう一つのお願いがITです。
RIは大きく変わり、ITを活用しなければなりません。RIに対する要望や申請などは、全てITを利用しなければなりません。マイ・ロータリーに自らが登録していただく必要があります。登録をしていただくと、ロータリー・クラブ・セントラルで自クラブの内容が確認できます。また、その他オンライン・ツールを利用して、RIの内容やロータリーの動きが理解でき、きっとロータリー活動が楽しくなると思います。私もそうですが、大阪船場ロータリーの皆さんの中にも、ITを扱うのが厳しい年齢の方もおられると思いますが、ぜひトライして下さい。

この7月1日から、ロータリーメンバーには新しい会員特典プログラム「ロータリー・グローバル・リワード」が始まりました。パソコン、スマートフォン、タブレット端末から利用できる新しいプログラムです。このプログラムを利用すれば、世界各地でレンタカー、ホテル、レストラン等の割引を受けることが出来ます。ただし、割引を利用できるのは、繰り返しますがマイ・ロータリーに登録した会員のみとなりますので、ぜひ登録をして活用して下さい。
もしわからないことがあれば、地区広報委員会に問い合わせをいただければ、ご説明をさせていただきます。
それでは最後に、12月4日・5日に開催されます2660地区　地区大会のPRビデオをご覧ください。
今回は従来の地区大会と違って、少し変則的な開催となります。
一日目は、RI会長代理ご夫妻歓迎晩餐会から始まり、晩餐会はリーガロイヤルホテルの宮川シェフが大阪産の旬の食材を使いおもてなしをさせていただきます。
二日目は、11時から世界的に活躍する若きアーティストのヴァイオリニスト庄司　紗矢香さんとピアニスト　小菅　優さんの「夢のデュオ・コンサート」が開催されます。ぜひロータリアンの皆さんをはじめ、お子さん、お孫さん、ローターアクト、インターアクト、ご友人の方々、多くの方に素晴らしい演奏をお聞きいただきたいと思っております。メインの特別シンポジウムは“究極の職業奉仕”「関西発のイノベーション―最先端研究から創薬へ」のタイトルで、大阪大学　岸本名誉教授、京都大学　本庶名誉教授、お二人による基調講演を開催致します。どうか、ふるってご参加いただきますようお願い申し上げます。
最後に、大阪船場ロータリークラブの益々のご繁栄を祈念しまして、公式訪問を終わらせていただきます。有難うございました。

★　派遣学生　杉浦楽人君　NYに到着!!　★

澤田会長、岡本幹事、出口地区青少年委員長のお見送り有難うございました。
家族の心配をよそに伊丹→成田→シカゴ→シラキュース空港(NY)と約1日がかりの１人旅で無事到着しました。ホストファミリーのTenneyご夫妻に大変歓迎を受けたようです。皆様方のご声援に感謝申し上げます。　　杉浦　敬久

★９月例会予定★

日	地区行事	司　会	プログラム	歌	その他
7	基本的教育と識字率向上月間／ロータリーの友月間	岩崎	卓話:岩崎会員	「君が代」 「四つのテスト」	お誕生日お祝い 理事会6階「橘の間」13:40～
14		岩崎	青少年奉仕フォーラム	「奉仕の理想」	フォーラム　～14:00延長
28		岩崎	バリ島帰国報告	「今日も楽しい」	**例会場:4階「孔雀の間」に変更**